

調査日 平成 年 月 日

1 調査時 : ~ :

調査員

所在地

世帯主

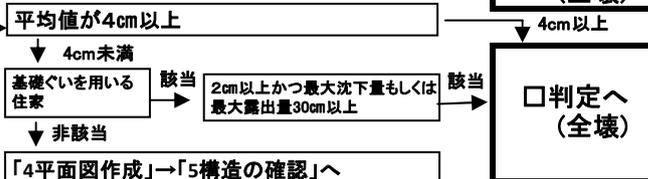
備考

2 外観  住家全部が倒壊  住家の一部の階が全部倒壊

該当あり

判定へ (全壊)

3 傾斜	測定箇所	①	②	③	④	平均値
	水平距離 (cm)					



5 構造の確認

鉄骨造の場合 柱(本数で判定)

↓ 柱が見えない場合 耐力壁(ブレース数で判定) ※損傷程度はⅢまで

↓ 耐力壁が見えない場合 外部仕上げ(面積で判定) ※損傷程度はⅢまで

鉄筋コンクリートの場合

→ ラーメン構造の場合 柱(本数で判定)

→ 壁式構造の場合 耐力壁(面積で判定)

面積・本数率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
7 柱/耐力壁/外部仕上	0	0	0	0	0	0	
I	1	1	2	3	4	5	
II	1	3	5	8	10	13	
III	3	5	10	15	20	25	
IV	4	8	15	23	30	38	
V	5	10	20	30	40	50	

6 全壊確認 柱、耐力壁又は梁の損傷率が75%以上 該当  判定へ(全壊)

面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
8 床又は梁*	0	0	0	0	0	0	
I	0	0	0	1	1	1	
II	0	1	1	2	2	3	
III	1	1	2	3	4	5	
IV	1	2	3	5	6	8	
V	1	2	4	6	8	10	

面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
9 外部仕上・雑壁・屋根	0	0	0	0	0	0	
I	0	0	0	1	1	1	
II	0	1	1	2	2	3	
III	1	1	2	3	4	5	
IV	1	2	3	5	6	8	
V	1	2	4	6	8	10	

\*床又は梁のうち被害の大きい方を採用

面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
10 内部仕上・天井	0	0	0	0	0	0	
I	0	0	0	1	1	1	
II	0	1	1	2	2	3	
III	1	1	2	3	4	5	
IV	1	2	3	5	6	8	
V	1	2	4	6	8	10	

枚数率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
11 建具	0	0	0	0	0	0	
I	0	0	0	0	0	1	
II	0	0	1	1	1	1	
III	0	1	1	2	2	3	
IV	0	1	2	2	3	4	
V	1	1	2	3	4	5	

設備	損傷の状況	損害割合	計
12 設備等(外部)	高架水槽・受水槽		
	外部階段		
	その他		

設備	損傷の状況	損害割合	計
13 設備等(内部)	システムキッチン(3%以内)		
	ユニットバス(3%以内)		
	その他(4%以内)		

損害割合算出表	3 傾斜	7 柱/耐力壁/外部仕上	8 床又は梁	9 外部仕上・雑壁・屋根	10 内部仕上・天井	11 建具	12 設備等(外部)	13 設備等(内部)	合計
傾斜無									計あ
傾斜有	20								計い

(注)「3傾斜」の平均値が2cm以上の場合、「計あ」と「計い」のうち大きい値を損害割合とする。

判定	損害割合	20%未満	20%以上	40%以上	50%以上
		<input type="checkbox"/> 半壊に至らない	<input type="checkbox"/> 半壊	<input type="checkbox"/> 大規模半壊	<input type="checkbox"/> 全壊

【階平面図】

A large grid area for drawing a floor plan, with a thick black border on the left side. The grid consists of small squares, suitable for architectural drawings.